（様式2）

3. 事後評価の実施

（1） 実施時期

令和8年6月2日　行政評価（主要な施策の成果報告書）を実施
令和8年6月3日　評価結果を決定

（2） 評価の方法

事業実施年度に対して各事業に対する行政評価（主要な施策の成果報告書）を実施し、本市の行政経営アドバイザーに意見を求めた。これを基に、本市教育委員会において事後評価を実施し、その結果を本市ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

秩父市公立学校等施設整備計画において計画していた各大規模改造事業について、目標を達成することができた。これにより、尾田蒔中学校体育館において老朽化対策を行うことができた。

5. 各目標の達成状況

（1） 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】　（目標を達成した） ／ 達成できなかった

【所見】

老朽化が著しく、健全度が低い尾田蒔中学校体育館について、長寿命化を図るために屋上防水層、外壁、ライフライン等、建物一棟全体の改修工事を実施した。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

（様式3）

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了年月日	（実施しなかった場合） 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 （改築事業は、旧施設のとりこわし時期を明記）
		事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間（契約～完成）			
尾田蒔中学校	（1）	長寿命化事業	屋	RS	R7.3～R7.3	R7.12.18		工期延長あり